

## 3 1 単位時間の評価

## (2) 中学校 2 年生

中学 2 年生の実践に当たっては、ワークシートを使い生徒の考えを書かせるようにしました。そして教師はコメントを書き、それをノートに貼らせて、生徒が振り返ることができるようにしました。この取組は「平成 29 年度個別実践研究 A (小・中道徳科)」の評価の研究を参考にしています。その中で、生徒の記述と、それに返したコメントの例を紹介します。

## 授業実践での生徒の記述とコメント

(問い) 今日の学習で学んだこととこれからの自分について書きましょう。

## 生徒 A の記述

・今日の学習〈合唱コンクール〉で学んだ事は「リーダー、フォロワー関係なく成長はできる」という事です。最初は、「フォロワーより、リーダーの方が、成長できる」と考えていました。でも学習していく中で、「リーダーもフォロワーも、やる気があれば成長できるんだ」と思いました。「リーダーやフォロワーなどの役割以上に大切なことがあるのだな」と思いました。これからはこのクラスもこんな風にみんなで協力して、みんなで成長していけるクラスにしていきたいと強く思いました。

## 教師のコメント

・授業で新しい発見がありましたね。確かに、リーダーの方が成長できそうですが、フォロワーであっても、みんなのためにという思いがあれば大きく成長できます。今日学んだことを生かして、自分もクラスも成長できるとよいですね。

## 生徒 B の記述

・私は今日の授業が始まる前まで、「リーダー」の成長の方がフォロワーより何倍もあると思っていました。しかし、授業が進むにつれて考え方が変わり、「リーダー」が成長するのは「フォロワー」がいるからで、「フォロワー」が成長できるのは、「リーダー」がいるからなんだと思いました。どんなに「リーダー」が頑張ってもクラスは成長しません。なので、私は皆が協力し、努力とやる気であふれるクラスになりたいと思いました。

## 教師のコメント

・リーダーとフォロワーが共に協力することが、互いの成長やクラスの成長につながるということに気付きましたね。自分たちが理想とするクラスに成長するためには、全員の協力や努力、やる気が大切です。今日の〇〇さんの学びが、これからにつながるとよいですね。

## 生徒Cのワークシートより

- ・自分は実行委員でクラスの練習の時の様子を見て、まだこのクラスは最初の僕と同じレベルだと思います。呼びかけても聞いてもらえないし、一部からは「嫌だー」とか「えー」、「やりたくない」の声が聞こえてきます。だから、私はすごく小野君の気持ちが分かるような気がします。この道徳の授業で学んだように、このクラスも私自身も気持ちを代入して練習できたらいいなと思いました。私もまとめたり、人前で話したりするのはなれなくておどおどするけどしっかり伝わるように頑張りたいと思います。そして、フォロワーとしても、いいフォロワーになれるようになりたいです。

## 教師のコメント

- ・自分のこととして授業に臨むことができましたね。リーダーとしての責任感から悩むことも多いと思います。今日の授業で学んだように、それぞれの役割をしっかりと自覚して頑張ることがクラスの成長にもつながります。これをきっかけに、悔いのない合唱コンクールになればよいですね。

## 生徒Dのワークシートより

- ・小野君は今までやっているのではなく、やらされていたと思う。なぜなら「俺だって好きで大きな声で歌っているんじゃないよ」と言っているからです。また、この「僕」は頑張っている人に協力してなかったが、今回の件で協力しない人はかっこ悪いと分かった。僕自身も、今日学んだことを生かして、合唱コンクールに向けて、協力して頑張り、協力していない人がいたら注意して、皆が成長できるような学校行事にしたいと思いました。「協力」というのは必要なものだと分かりました。

## 教師のコメント

- ・今日の授業で、(一生懸命に頑張っている人に)協力できないことはかっこ悪いということが印象的だったようですね。また、学んだことを自分の生活に生かそうとする姿は素晴らしいと思います。よりよい学校行事なるように、自分ができることを精一杯頑張ることは素敵ですね。